

エンドポイント濁度測定装置 LT-16

LAMP法用遺伝子増幅検出装置

Code No.	製品名	包装単位	希望納入価格(税別)
NE4011	エンドポイント濁度測定装置 LT-16	1台	598,500円

【製品説明】

LT-16は、LAMP法*1によるDNA増幅の副産物であるピロリン酸マグネシウムの濁度をエンドポイント測定することで、増幅の有無を確認する事ができる装置です。

タッチパネルで簡単に操作ができ、あらかじめパラメーターを設定することで自動判定が可能です。



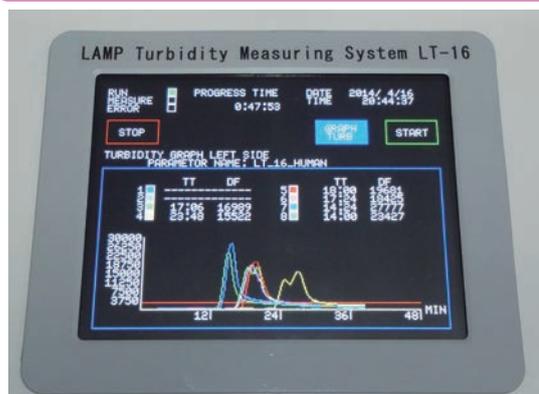
- DNA増幅の有無を自動で判別可能
- タッチパネルで簡単に操作可能
- 最大16サンプルを同時に測定可能
- 測定結果をPCや外付プリンタに出力可能
(PCや外付プリンタは別途ご用意ください)

* 1 : LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法は、標的遺伝子に対する4種類のプライマーと鎖置換型DNA合成酵素を用いて、一定温度(65℃付近)で反応させる遺伝子増幅法であり、高い増幅効率と特異性を特長とします。

LAMP法は、栄研化学株式会社が特許を保有しています。

* 2 : 株式会社ニッポンジーンは、エンドポイント濁度測定機器の開発、製造および販売を許諾されています。

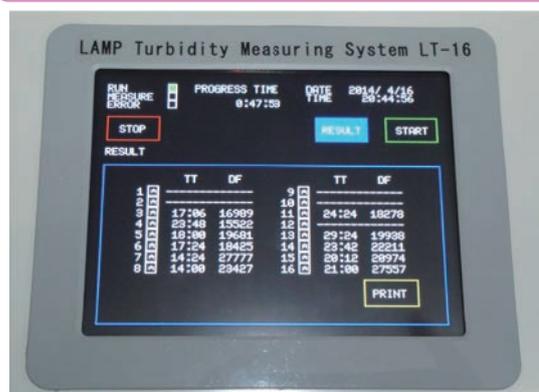
【微分解析画面】



濃度が異なる鑄型に対して、LAMP法によって遺伝子増幅を行った。

増幅曲線を微分解析することで、増幅開始時間を解析する事ができている。

【測定結果画面】



あらかじめパラメーターを設定することで、増幅の有無や増幅開始時間を自動で判定する事ができる。また、測定結果は、PCや外付プリンタに出力することができる。

【装置仕様】

項目		仕様
サンプル数		8ウェル x 2
サンプルの容量		25 μ l
外形寸法		縦260 mm x 横 350 mm x 高さ 127.5 mm (蓋を開けた時の高さ 177.5 mm)
重量		4.5 kg
電源		DC 12 V 72 W (電源アダプタを使用)
温度調節	加熱方法	ロッドヒーターによる間接加熱方式
	冷却方法	ファンによる空冷方式
	調節範囲	サンプルホルダ: 常温 (最低10°C)-100°C (最大110°C) 蓋: サンプルホルダより5+°C
	温度分解能	0.1°C
	温度分布	40°Cの場合: 1.0°C 70°Cの場合: 1.5°C 100°Cの場合: 2.0°C
	プレヒート機能	50-70°C
濁度検出	方式	LED、フォトセンサを用いた透過式光測定法
	光源	LED ピーク波長 620 nm
	検出器	フォトダイオード
	サンプリング時間	1秒/回-6秒/回
表示		タッチパネル
印刷		プリンタ
外部通信機能		RS232C
その他の機能		カレンダー機能、パラメータ設定、測定データ収集、測定結果収集、他
環境温度		20°C-30°C (推奨温度25°C)

*LT-16では、Loopamp反応チューブ(栄研化学株式会社)の使用を推奨します。

ご購入に関しては e Genome Order をご利用下さい

富士通株式会社
ソリューション営業本部

[Address] 〒108-0075 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス
[TEL] 03-6712-3885 [FAX] 03-6712-3886
[URL] <http://genome.e-mp.jp>
[E-mail] contact-egenome@cs.jp.fujitsu.com

性能等・技術的なご質問は以下にお問い合わせ下さい



株式会社ニッポンジーン

[Address] 〒930-0834 富山県富山市問屋町1丁目8番7号
[TEL] 076-451-6548 [FAX] 076-451-6547
[URL] <http://nippongene-analysis.com>
[E-mail] support@nippongene-analysis.com